



「夢は見るものじゃない。掴むものだ。」 by GACKT

私が勤務してきた延岡東高校(現延岡青雲)・日南高校・福島高校で「よく頑張ったと思う生徒達」を紹介します。

●「平日5時間・休日13時間勉強できます」

Y君：部活動との両立ができず、2年の途中に野球部を辞めたが、勉強へのやる気は相変わらず出ず、成績は340人中170番くらいのもまだだった。2年生の12月の二者面談のとき、「僕は医者になりたいです。」と言った。「今の成績じゃ無理やわ。まずは、校内で10番内に入ろう。」それから彼は、平日は5時間、休日は13時間の勉強を始めた。そうすると成績はぐんぐん伸び、3年の12月頃には、学年トップレベルになり夢を掴んだ。彼が私に『平日5時間・休日13時間勉強』できることを教えてくれました。

●「誰か教えて下さい。驚異の質問女子」

Yさん：医学部志望の彼女、「宿題以外に数学は何をすればいいですか。」「数学のチャートの問題が全て解けるようになりなさい。」とアドバイスしたら、それから彼女は、チャートを解きまくり、ほぼ毎日、分からないところにつつくと放課後、部活(放送部)の合間に質問に来た。すごいのは私が職員室不在の時に、「数学の先生、誰か分からないところがあるので教えて下さい。」と、職員室の入り口で大きな声で呼び、「解答のこの部分がわからない」と毎日『疑問点を解決』して夢を掴んだ。

●「定期考査では英語数学はテスト勉強はしなくていい」

N君：授業中は、集中して先生の目を見て、説明を「うなずきながら」聞く生徒であり、彼は、「毎日の授業と宿題をしっかり取り組んでいけば、その中からしか定期テストは出題されないのだから英語と数学はテスト勉強しなくていい」と言っていた。彼も2年の3学期に、数学ⅡBまでのチャートの問題を全て解きあげた。センター試験で国語で失敗したが、英数理の2次力の高さで九州大学へ合格。現在、エネルギーの研究をしている。

●「ルーティン」

K君：ラグビー部の副主将K君は、部活の終わりの会でいつもみんなに「勉強と部活を両立させろ。」と言っていた。「テスト最終日にいつも通り勉強することで差がつく。遠征・合宿・移動のときも勉強するものを持ってこい。」とも部員に言っていた。彼は、部活で疲れるので夜9時に寝て、朝3時に起きて6時半まで毎日勉強を続けた。早稲田大学商学部へ進学。

●「推薦入試の準備がスゴイ」

Kさん(生徒会)、Hさん(生徒会長)：2人とも心理学を学びたいということで、2年次より志望校の教授の著書を読み、感想等や大学で学びたいことなどをメールで送り、連絡を取っていた。オープンキャンパスでその教授と会い、話をし、「是非うちの大学で学びなさい」と言われた。推薦試験では、その教授が面接官でした。それぞれ、お茶の水大学、東京学芸大学で心理学を学び、心理カウンセラーとして活躍している。

●「補習科」

Y君：平成10年度から15年度まで日南高校には補習科(浪人生のクラス)がありました。最初の担任が私です。生徒には朝7:30から夜7:00まで学校で勉強、平日5時間・休日13時間の勉強を課した。Y君は、現役の時、センター試験は4割の得点率、補習科で1年間勉強したら、センター試験7割超えの得点率となり、250点の得点UPでした。高校1年からずっと赤点だった数学ⅡBは75点だった。現在、大阪で高校の国語の教師をしている。

●「毎週、進研模試の過去問をもらいに来る生徒」

Nさん：1年生の時から毎週月曜日に進路室で進研模試の過去問(英数)をコピーして、1週間かけて答え合わせをする生徒がいました。それを続けて学力をつけ、2年生の9月から1年間アメリカへ留学、3年9月まで数学ⅡBはほぼ独学で勉強し、センター試験を受験、大阪大学外国語学部へ合格した。

●「宿題プリントを2枚(同じもの)下さい」

S君：毎日宿題を2枚もらって、間違ったところは理解ができたなら、もう1枚のプリントにもう1回解くという勉強を続けた。気が弱い生徒で不合格になるのでは？という恐怖から工学部に出願したいと泣いたが、「努力は裏切らない」からと説得し、第一志望の長崎大学薬学部へ合格した。

昭和の頃は、『四当五落』(4時間睡眠なら合格、5時間睡眠なら不合格)と言われていたが、今の時代は睡眠は6時間はとり、頭をすっきりさせ、疲れが溜まらないようにして、残りの時間を勉強に充てる方が良くと思います。平成7年度の日南高校高橋政志校長は、生徒へ『勉強は準備の競争だ』とよく言われていました。どれだけ多くの準備を効率よくやるかで学力は伸びていくのです。

「共通テスト」は予定通り1月に行われるようです。全国を受験生にとって、学校休業による授業の遅れは不安であるが、「遅れた分の試験範囲の縮小」の配慮があれば、理科、地歴、数学Ⅲは範囲が狭くなるかもしれない。これは今までにないチャンスかもしれません。2次募集や後期試験欠席率UPなどがあつたとき、「頑張れよ」がよかった。」とならないように、これから7ヶ月「平日5時間・休日13時間」の本気の勉強をやってみませんか。きっと「夢は掴める」。

月	日	曜	行事予定(3年に関するもののみ)	朝	夕	備考
6	20	土	数学検定(午前)			
	21	日				
	22	月	普通授業・部活動停止～7/1	○	○	7:25校門通過
	23	火	普通授業	○	○	7:25校門通過
	24	水	普通授業	○	×	7:25校門通過
	25	木	普通授業・⑦FT人権教育(セルフチェック)(80分)	○	○	7:25校門通過
	26	金	普通授業	×	×	8:15校門通過
	27	土				
	28	日	東高校スクーリング			
	29	月	期末考査	×	×	8:15校門通過
	30	火	期末考査	×	×	8:15校門通過
7	1	水	期末考査	×	×	8:15校門通過
	2	木	期末考査	×	×	8:15校門通過
	3	金	普通授業 三者面談・家庭訪問期間 進研記述模試(放課後)	○	模試	7:25校門通過